

(様式 5)

事業所名 サマリヤ大川グループホーム

作成日: 平成 22年 / 月 10 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	重度の利用者が多く、日常的な外出支援ができていない。	ボランティアの確保をし、外出支援の機会を作る。	推進会議の出席者に相談する。 社会福祉協議会主催の研修に参加する。	6 カ月
2	14	同業者と交流する機会がない。	他の施設を見学して、当施設のサービスの向上に役立てたい。	社会資源を利用し、他の施設へ見学に行ける方法を確保する。 市介護保険課担当者に相談	6 カ月
3	11	職員同士の意見交換の機会が 少ない。	意見交換の場を設け、情報を 密にする。	毎月の担当者会議の場をかりて、 職員の意見交換の時間を設ける。	2 カ月
4	1	家族や利用者になじみやすい 地域密着型の理念を補足する。	地域密着型の理念を作り上げる。	毎月の担当者会議の場で話し合 新しい地域密着型にふさわしい理念 を作る。	12 カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。